

徳山工業高等専門学校		開講年度	令和03年度 (2021年度)	授業科目	人文社会特講
科目基礎情報					
科目番号	0168		科目区分	一般 / 選択	
授業形態	講義		単位の種別と単位数	履修単位: 1	
開設学科	機械電気工学科		対象学年	5	
開設期	後期		週時間数	2	
教科書/教材	配布プリント				
担当教員	倉増 泰弘, 柳本 萌子				
到達目標					
人種問題を題材としてその背景にある歴史、文化、社会事象について理解し、十分な説得力を持って自分の考えを説明・議論することができることを目標とする。					
ルーブリック					
	理想的な到達レベルの目安	標準的な到達レベルの目安	未到達レベルの目安		
評価項目1	題材となる社会事象について、その背景にある歴史や文化について理解することが十分にできる。	題材となる社会事象について、その背景にある歴史や文化について理解することができる。	題材となる社会事象について、その背景にある歴史や文化について理解できない。		
評価項目2	提示されたテーマについて自分の考えを十分な説得力を持って書いたり発表することができる。	提示されたテーマについて自分の考えを書いたり発表することができる。	提示されたテーマについて自分の考えを書いたり発表することができない。		
学科の到達目標項目との関係					
教育方法等					
概要	本授業では人種問題を題材として取り扱う。文献や映画を通してアメリカにおける人種問題について理解を深める。さらに、差別が起こるメカニズムについて考え、自国の差別問題にも目を向ける。その上で、自らの考えや主張をまとめ、相手に伝わる説得力を十分に備えて、レポートやプレゼンテーションの形式で表現できる力を身に付ける。				
授業の進め方・方法	各回で文献を通して題材について知識や理解を深めた後、映画を鑑賞する。鑑賞後、その作品についての自分の考えを小レポートにまとめる。作品に関する英語文献を読み内容の要約を行う場合もある。授業後半ではグループでのプレゼンテーションを行う。				
注意点	レポート20%+プレゼンテーション60%+小レポート20%=100点				
授業の属性・履修上の区分					
<input type="checkbox"/> アクティブラーニング		<input type="checkbox"/> ICT 利用		<input type="checkbox"/> 遠隔授業対応	
<input type="checkbox"/> 実務経験のある教員による授業					
授業計画					
	週	授業内容	週ごとの到達目標		
後期	3rdQ	1週	オリエンテーション アメリカの人種差別問題：Black Lives Matterについて	シラバスを基に、授業の目標や進め方を確認する。BLMについて、そのムーブメントが起こった背景と目的を理解することができる。	
		2週	日本における差別問題とは。現代日本社会における差別問題について調べ発表する。	現代日本社会における差別問題に目を向ける。さまざまな人種問題があることを認識しそれについて考える。	
		3週	グループプレゼン：「ステレオタイプと社会的アイデンティティ」「集団間情動とその淵源」	参考文献を読み概要を掴む。「ステレオタイプと社会的アイデンティティ」「集団間情動とその淵源」について考え自分なりの意見をまとめる。	
		4週	グループプレゼン：「人種・民族」「移民」	参考文献を読み概要を掴む。「人種・民族」「移民」について考え自分なりの意見をまとめる。	
		5週	グループプレゼン：「障害」「ジェンダー」	参考文献を読み概要を掴む。「障害」「ジェンダー」について考え自分なりの意見をまとめる。	
		6週	グループプレゼン：「セクシュアリティ」「リスク・原発」	参考文献を読み概要を掴む。「セクシュアリティ」「リスク・原発」について考え自分なりの意見をまとめる。	
		7週	グループプレゼン：「高齢者」「犯罪」	参考文献を読み概要を掴む。「高齢者」「犯罪」について考え自分なりの意見をまとめる。	
		8週	最終プレゼン：日本における差別問題とそのメカニズム1,2	現代日本社会における差別について調べ、概要やそのメカニズムについて知識を深め、今後の個々人の行動について改めて考える。	
	4thQ	9週	最終プレゼン：日本における差別問題とそのメカニズム3,4	現代日本社会における差別について調べ、概要やそのメカニズムについて知識を深め、今後の個々人の行動について改めて考える。	
		10週	映画 「グリーンブック」	映画を通して、現在も根強く残るアメリカの人種差別問題の歴史や差別を強いられてきた人々の苦悩を理解し、その観点から作品を考察する。	
		11週	映画 「グリーンブック」	映画を通して、現在も根強く残るアメリカの人種差別問題の歴史や差別を強いられてきた人々の苦悩を理解し、その観点から作品を考察する。	
		12週	最終プレゼン：日本における差別問題とそのメカニズム5,6	現代日本社会における差別について調べ、概要やそのメカニズムについて知識を深め、今後の個々人の行動について改めて考える。	
		13週	最終プレゼン：日本における差別問題とそのメカニズム7,8	現代日本社会における差別について調べ、概要やそのメカニズムについて知識を深め、今後の個々人の行動について改めて考える。	
		14週	最終プレゼン：日本における差別問題とそのメカニズム9,10	現代日本社会における差別について調べ、概要やそのメカニズムについて知識を深め、今後の個々人の行動について改めて考える。	
		15週	レポート	授業で学習した内容から出題する。	
		16週	答案返却など	期末試験の答案を返却し、解答解説を行う。	

モデルコアカリキュラムの学習内容と到達目標						
分類	分野	学習内容	学習内容の到達目標	到達レベル	授業週	
評価割合						
	最終レポート	発表	態度	課題	小レポート	合計
総合評価割合	20	60	0	0	20	100
基礎的能力	20	60	0	0	20	100
専門的能力	0	0	0	0	0	0